

Lesson 3 写真を修整・補正する

完成例

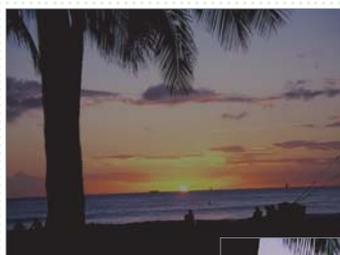


■ デザインスクール ▶ ■ Lesson03

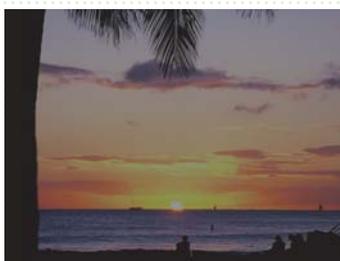
➤ Photoshop (=写真屋さん)の名の通り、撮影した画像の修整・補正こそが、本来Photoshopというアプリケーションが開発された目的です。Photoshopを使えば、従来は熟練したプロにしかできなかったような写真の修整や画質、色調の補正、画像の一部にある不要な部分を消すこともなども可能です。まずは補正前の写真を見て、どのように補正するのかを計画するところからはじめてみましょう。

レッスン項目

A 修整作業の計画を立てる



B 角度の修整とトリミング



C コントラストやカラーを補正する



D 画像内の不要な部分を消す

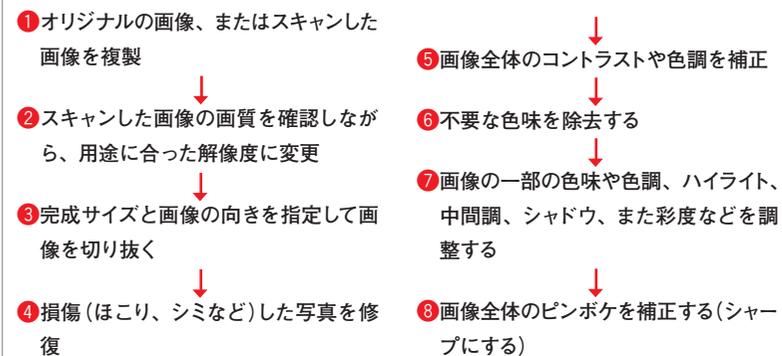


A 修整作業の計画を立てる

画像を修整するには、まず画像の使用目的を考えて、修整計画を立てます。同じ画像でも、広告に掲載する場合とWebページに掲載する場合とでは、スキャンするときの解像度や使用するカラー、調整方法まですべて違って来るからです。

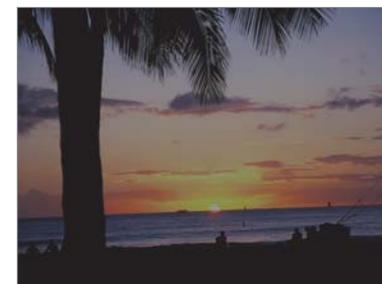
効率的な作業の進め方

1 では、効率のいい作業とはどのようなものでしょうか。使用目的はさまざまでも、おもに以下の流れを参考に進めていくとよいでしょう。特に理由のない限り、この流れで作業するようにするとよいでしょう。



どのような修整を行うのか決める

1 [ファイル→開く...]を選びます。「03_start.psd」を選択し、[開く]をクリックします。画像を開いたら、まずはその画像のどこに問題があるのか、どこを使用するのか、どこを修整したいのかを考えましょう。この画像では、せっかくのきれいな夕日の風景が暗く、また写真が傾いてしまっています。



元画像

2 この画像を修整、補正したものが図です。同じ画像でも明るさや色味を調整し、見せたい部分をトリミングすることで、よりいいイメージになることがわかります。では、この画像の補正手順を実際に行っていきましょう。



修整後

ATTENTION

必要に応じてオリジナルを復元できるように、元データではなく、複製した画像ファイルで作業を行うようにしましょう。

MEMO

完成したファイルを参照するには、「03_end.psd」を選択して、[開く]をクリックします。

B 角度の修整とトリミング

まずは、「切り抜きツール」を使って、最終的に使用する部分だけを切り抜いた画像になるようにトリミングします。ここでは、同時に角度も補正します。

切り抜きツールでトリミング

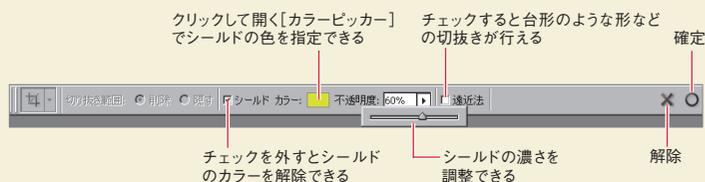
1 ツールボックスで「切り抜きツール」を選択し、画像の少し内側を左上から右下へ向かってドラッグします。次の行程で範囲の位置を調整するので、ここではおおよその範囲でかまいません。ドラッグを終了すると、選択範囲の外側がグレーの領域で覆われます。この領域がトリミング後に切り捨てられる部分になります。



要点ピックアップ

「切り抜きツール」のオプション設定

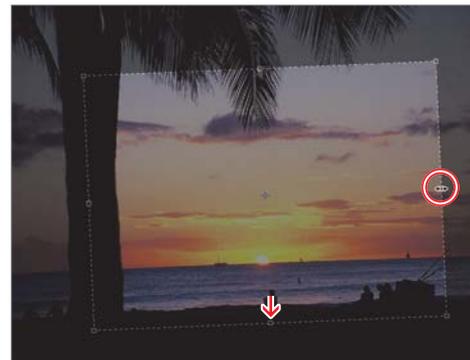
1 選択範囲の外側の部分は「シールド」といい、好みに合わせて内容を変更できます。右にある「○」はトリミングを確定、「×」は解除します。



2 切り抜きの選択範囲の外側にあるいずれかの角にポインタを合わせて、ポインタがカーブした矢印の形に変わったことを確認したら、ドラッグして選択範囲を回転します。この場合は、反時計回りに回転し、画像内の水平線と選択範囲の底辺部分が水平になるようにします。距離が離れていて合わせにくい場合は、選択範囲の内側をドラッグして選択範囲自体を動かして底辺が水平線に重なるようにするとよいでしょう。



3 角度の調整が完了したら、選択範囲の角の四角をドラッグしてトリミングする範囲を決めます。**2**で回転のめやすとした水平線の位置より少し下に選択範囲を移動します。このとき、各辺の中央にある四角をドラッグすると、一方を固定しつつ、水平・平行方向に動かすことができます。



中央の四角をドラッグすると、それぞれ水平・平行方向に動く

4 選択範囲の内側をダブルクリックするか、○ボタンをクリックして位置を確定します。これで切り抜いた画像が指定した通りの角度と範囲でトリミングされます。



C コントラストやカラーを補正する

トリミングはできましたが、このままでは画像が暗くて夕日の鮮やかさが表現できていません。コントラストを適切に調整して画像を明るくしてみましょう。

階調を調整する

1 画像の階調とは、画像内のコントラスト(明暗)の量を表します。もっとも暗いピクセル(黒)から、もっとも明るいピクセル(白)までが、画像内でどのように分布しているかということです。意図的に暗く(明るく)した画像でない限り、この階調が正しく分布するように補正するとよいでしょう。



MEMO

選択範囲を取り消してやり直したい場合は、**[Esc]** **[esc]**を押すか、**×**ボタンをクリックします。

TIPS

[Enter] **[return]**を押しても位置を確定できます。

MEMO

選択範囲を取り消してやり直したい場合は、**[Esc]** **[esc]**を押すか、**×**ボタンをクリックします。